

# フラット Flat Karu Hit かるヒット ST-010VN

### 注意

**けがの恐れがあります。** ●マガジン先端(針とじ部)の下に指を入れないでください。●針先端は鋭利ですのでお取り扱いにご注意ください。●とじた針の先端が紙面から浮いている場合は、ペンチなどで押さえて平らにしてください。●乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

**故障・とじミスの原因となります。** ●針受け部が下がるまで、しっかりと押しとじてください。●とじる時はデンプル(くぼみ)の真上から押しとじてください。●はさんだ紙を動かさないでください。●紙をはさまないでとじたり、2度とじをしないでください。●ペン立ての縁などに引っかけて保管しないでください。スライダーに負担がかかり、故障の原因になることがあります。●ハンドルカバーを開閉する際に、マガジンなど金属部分を持たないでください。●スプリング、スライダーに触れないでください。●針は1連または2連でご使用ください。細かく割れた針は針づまりの原因になりますので使用しないでください。●マガジン内の針を使い切ってから補充してください。100本を超える針を入れると、故障の原因になります。

いつもの10号針で  
しっかり厚とじ

最大とじ枚数 約 **32** ※1 枚

パワーアシスト  
メカニズム搭載  
軽い力でとじられる ※2

針足が平らになる  
フラットとじ機構  
書類がかさばらない

※1 コピー用紙(PPC用紙)64g/m<sup>2</sup>使用時。紙の種類によっては、とじ枚数が少なくなることがあります。

※2 コピー用紙(PPC用紙)64g/m<sup>2</sup>、32枚とじの場合、当社比(理論値)で約50%軽減。

◆針が100本(50本×2連)入ります

◆女性にも持ちやすい、手のひらサイズ

◆簡単に針を入れられるワンタッチ針装填機構

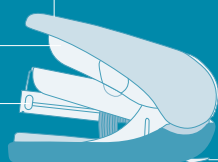
◆最初の針1本がムダにならない、ムダなし機構

●ハンドル内側の金属構造が、安定したとじ性能を実現

●針の残量が見える窓

●親指の力を無駄なく針に伝える、最適なデンプル(くぼみ)位置

●ストラップ穴付きリムーバー(穴直径3mm)



### 針の入れかた

①ハンドルカバーを持ってゆっくり開きます。

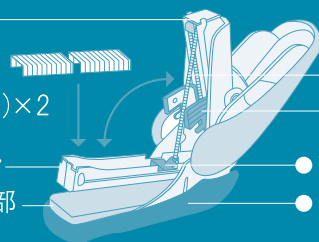
②マガジンに針を入れて、ハンドルカバーをゆっくり戻します。

針は100本(50本×2連)入ります。

●押刃

針No.10  
50本(1連)×2

●マガジン  
●針受け部



●ハンドルカバー  
●スプリング  
●スライダー

●フィーダー  
●ベースカバー

●デンプル(くぼみ)



●バックカバー

廃棄時に分別可能 / プラスチック部品(ハンドルカバー、ベースカバー、バックカバー、針受け部)が分別できます。分別すると元には戻りませんので、廃棄時以外は分別しないでください。分別方法は弊社ホームページをご覧ください。▶<http://bungu.plus.co.jp>

材質 / ハンドルカバー・ベースカバー: 100%再生ABS、バックカバー: PP、フィーダー: POM、本体: 鋼板

ホッチキスの性能を十分発揮させるため、針はプラスホッチキス針No.10をご使用ください。

### プラス株式会社

この商品についてのお問い合わせは、  
お問い合わせセンターまで

0120-00-0007

PLUS Corporation

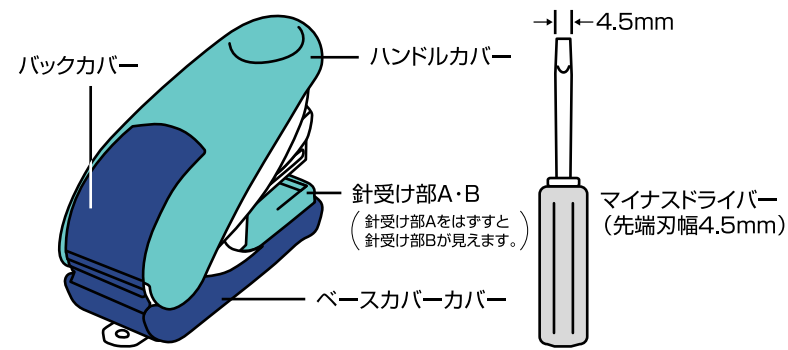


## はじめに

ハンドルカバー・バックカバー・ベースカバー・針受け部(すべてプラスチック部分)を分別することができます。

- マイナスドライバー(先端刃幅4.5mm)を用意してください。
- 中の針を抜いてから、作業を始めてください。
- 作業する時は、軍手をはめてください。ケガには十分ご注意ください。
- 子どもには作業させないでください。

※上記以外のプラスチックは分別できません。

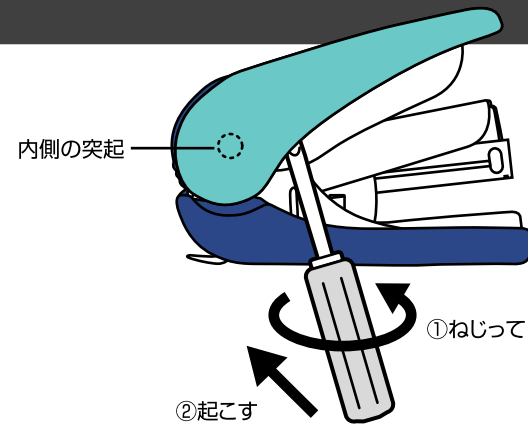


## 分解手順

### 1 ハンドルカバーをはずす

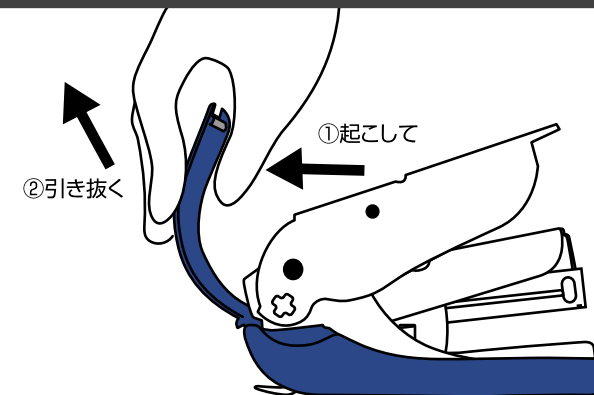
- 1 ハンドルカバーと本体(金属部)の間にマイナスドライバーを差し込む。
- 2 マイナスドライバーをねじって隙間をあげ(①)、手前へ起こし(②)、内側の突起をはずす。そのまま反対側でも同じ作業を行う。これでハンドルカバーがはずれます。

※ハンドルカバーがはずれる時に飛ぶことがありますので、手のひらでしっかり押さえながら作業してください。  
※分解途中でピン・バネ等が脱落していきます。ご注意ください。



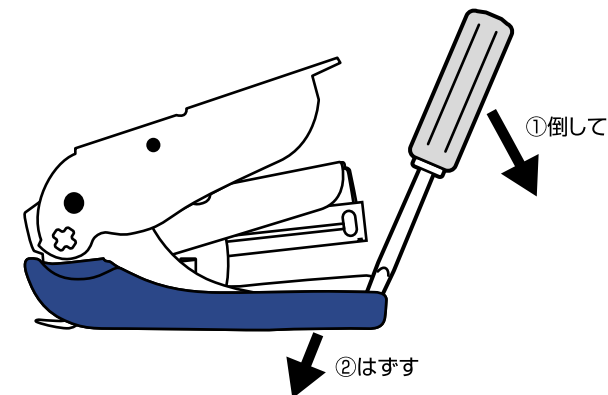
### 2 バックカバーをはずす

- 1 バックカバーをつまんで起こす(①)。
- 2 本体をおさえながら、バックカバーを引き抜く(②)。



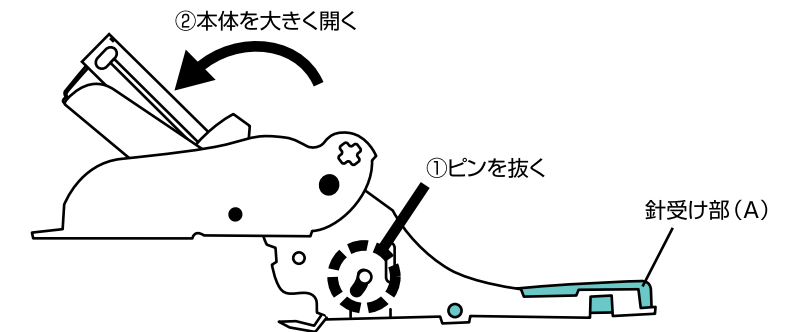
### 3 ベースカバーをはずす

- 1 本体をしっかり押さえ、ハンドルカバーと針受け部の間にマイナスドライバーを強く差し込む。
- 2 マイナスドライバーを倒し(①)、本体との固定をはずす。
- 3 ベースカバーをはずす(②)。



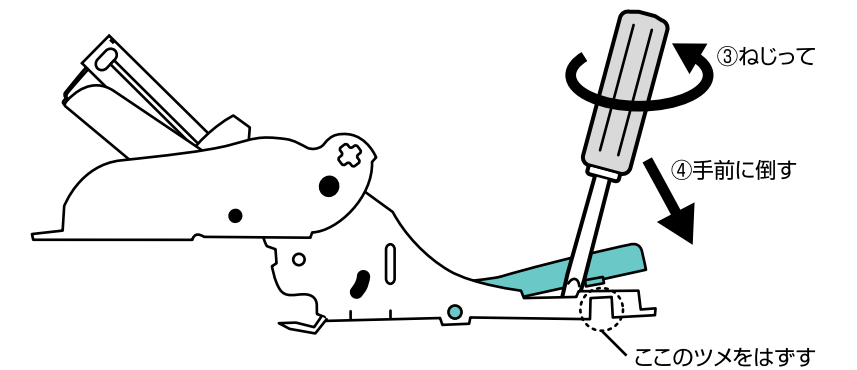
## 4 針受け部(A)をはずす

- 1 図の位置のピンをドライバーで押し抜き(①)本体を大きく開く(②)。

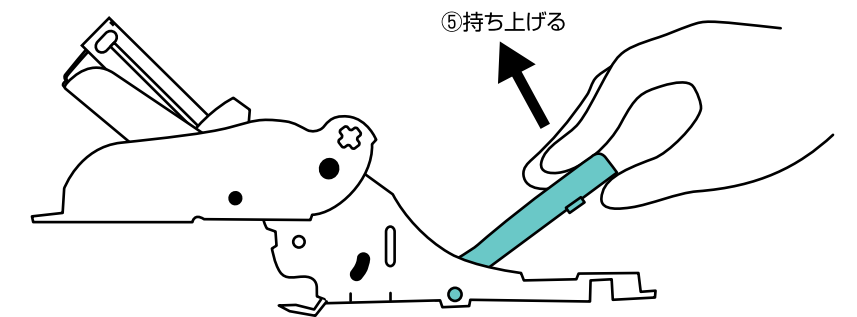


- 2 本体をしっかり押さえ、針受け部(A)と本体(金属部)の間にマイナスドライバーを強くさしこむ。
- 3 マイナスドライバーをねじって隙間をあげ(③)、手前に倒し(④)本体との固定をはずす。

※針受け部がはずれる時に、バネが飛ぶことがありますのでご注意ください。

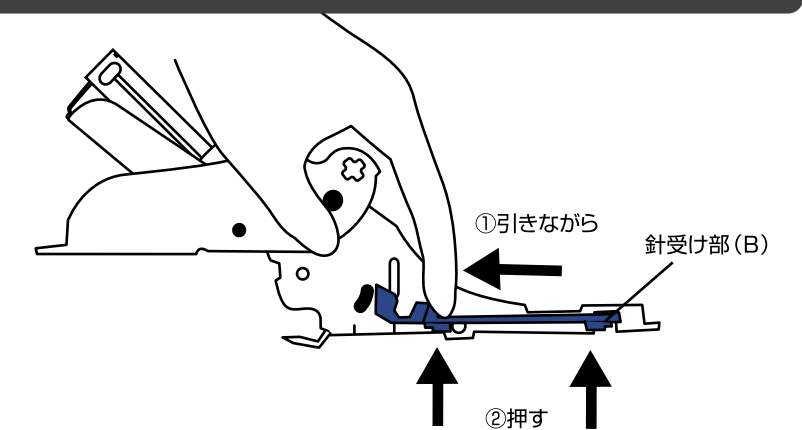


- 4 針受け部(A)を手で持ち上げてはずす(⑤)。



## 5 針受け部(B)をはずす

- 1 針受け部(B)を図のように引く(①)。
- 2 引いた状態のまま、底にある樹脂の突起を押す(②)。  
※針受け部がはずれる時に、バネが飛ぶことがありますのでご注意ください。



以上で分別終了です。  
分別したプラスチック部品/金属部品は、自治体の指示に従って廃棄してください。

材質	部品名	材質
ハンドルカバー、ベースカバー		100%再生ABS
バックカバー		PP
針受け部(A・B)		POM
本体		鋼板